山都町立潤徳小学校　学校だより

狭霧（さぎり）の朝

令和４年７月７日（木）　第２３号
校　長　池部　聖吾智（みわとも）

潤徳小HP
QRｺｰﾄﾞ

「ポストコロナ」社会

県内では連日、感染者増の報道があっており、大変気になるところですが現在は「ポストコロナ」（コロナウイルスが社会に存在していることを前提として、これからどう共存していくのか）社会と言われています。教育界でも、研修会等の形態は参集型あり、参集・オンラインのハイブリッド型あり、中止という場合もあり、まさに混在した状況です。

昨日は、校区の老人会代表の方々が「潤徳校区のゲートボール大会のため運動場を借用したい」とさらに本日は、「八朔祭」当日の駐車場として運動場借用の相談に来られました。少しずつ行事が復活してきているのも事実です。

私自身、この三ヶ月間諸会議に参加しましたが「三年ぶりに実施できた」という言葉が主催者挨拶の中によく出てきました。県知事も昨日の会見で「県民の行動を大きく制限することは考えていない」と述べています。これから、私は日頃お世話になっている地域に少しずつ顔を出していきたいと思います。よろしくお願いします。

「人権擁護委員とは・子どもを取り巻くＳＮＳと人権」～郡小学校長会講話から～

一昨日、熊本人権擁護委員さんをお招きして話を聴く機会がありました。児童・保護者のみなさんにも伝えておきたい内容がありましたので以下にまとめてみました。

◎人権擁護委員の認知率が35%と低い。校区１名いるので講話等に活用してほしい
◎「ルールを守らなかったときの（厳しい）ルールを作る」
・パスワードは人に言わない（金銭面等において悪用される）
・Vサイン画像をアップしない（画像を拡大して指紋認証に悪用される）
・フィルタリングは「セット」まで行う
・ゲーム中は、自分の本名を入力せず特定されないニックネーム等で
・SNS使用中、トラブルがあったら電源を切って大人に伝える
・インターネットは楽しいが、コワイ

潤徳抄

今日は七夕。ということは昨日は七月六日▼ベストセラーとなった俵万智さんの歌集本「サラダ記念日」の題名の元となった一句「『この味がいいね』と君が言ったから七月六日はサラダ記念日」四十代以上の方なら知っておられる方も多いだろう▼さて「七夕飾り」とは全く意味が異なるが、校内に設置した「世のため・人のためコーナー」（本通信第２１号参照）に久しぶりに多くのカードが寄せられた▼全校道徳授業から二週間。しばらく新たな提出カードが見られなかったが、学級担任の先生から声かけをしてもらって増えたようだ▼「お母さんの手伝いをした」「一年生が廊下を走ってぶつかりそうになったとき声をかけたらぶつからなかった」「みんなのために暑かったから扇風機をつけた」などなど読んでいると、いろいろあっておもしろい！